

幼稚園でも、インフルエンザに罹患したとの報告を受けました。急に高い熱が出て、ぐったりとして元気がないときは、普通の風邪ではなく、インフルエンザかもしれません。インフルエンザは、感染力が強く、子ども達の間で流行しやすいため、下記の事項を参考にご家庭でもご留意ください。

## インフルエンザかも？と思ったら……

### 1 受診しましょう

39度を超えるような高い熱、頭痛、関節や筋肉の痛みなどが出ます。鼻の奥の粘膜を取って調べる検査が一般的ですが、発症直後では正しい結果が出ないことがあります。お医者さんには、「いつからどんな症状が出たか」「身近に、同じ症状の人がいないか」なども、詳しく伝えましょう。



### 2 しっかり治しましょう

インフルエンザの薬（タミフルなど）は、ウイルスが増えるのを防ぎますが、ウイルスをやっつけることはできません。症状が治まり、元気になるまでしっかり休みましょう。

#### 園へのご連絡をお願いします

インフルエンザと診断を受けたときや、医師からもう一度受診するように指示があったときなどは、園にもご連絡ください。

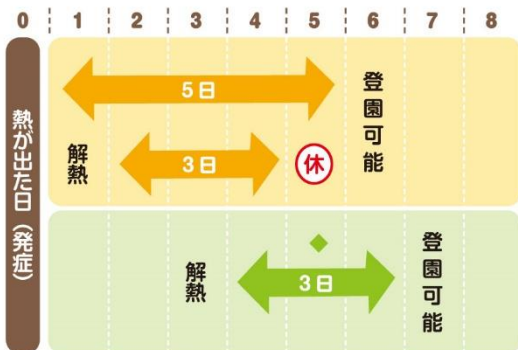


インフルエンザにかかると体力を消耗しますし、熱が下がってからも、しばらくは人にうつす可能性があります。小さい子どもほど抵抗力が弱く、感染症にかかりやすいため、園では「解熱後3日」、小学校以上では「解熱後2日」と、休む期間が違います（かつ、発熱後5日間はどちらも出席停止）。園児のほうが発熱後の出席停止期間が長いので、かかりつけのお医者さんの指示を守って、しっかり体力を回復させてあげましょう。



## インフルエンザと診断されたら……

インフルエンザは、症状が重くなりやすく、体力を消耗します。回復するまでしっかり休むことが大切です。登園再開には、①と②の両方を満たしている必要があります。また、登園前に、かかりつけのお医者さんに、登園できるまで回復しているか確認をお願いします。



1 発症した後 5日経過していること

2 熱が下がってから3日経過していること (熱が下がった翌日から数えて3日)

**パターン1 熱がすぐ下がった場合**  
発症の翌日に熱が下がった場合、発症から5日経過するまで休みましょう。

**パターン2 3日後に熱が下がった場合**  
発症から5日後、たとえ熱が下がっていたとしても、解熱した翌日から数えてまだ2日目なので、もう1日お休みしましょう。

翌日から数えます

Aくんの場合	発症	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	登園
	解熱	1日目	2日目	3日目			



翌日から数えます  
いったん熱が下がっても、また上がることもあるため、1日は様子を見ます。

発症からの日数と、解熱からの日数がそろわない場合は、両方の基準を満たすまで、ゆっくり体を休ませましょう。

翌日から数えます

Bちゃんの場合	発症	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	登園
	発熱			解熱	1日目	2日目	3日目		